

大田区基本構想「心やすらぎ 未来へはばたく 笑顔のまち 大田区」(令和6年3月策定)

大田区の教育がめざすこども像

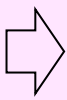
- 「意欲をもって自ら学び、考え、主体的に行動するこども」
- 「多様性を尊重し、自分や人を大切にして生きるこども」
- 「地域とつながり、社会の一員として貢献しようとするこども」
- 「自らの可能性を伸ばし、ともに未来を創り出すこども」



おおた教育ビジョン(第4期大田区教育振興基本計画、令和6年4月策定)

教育基本法の精神にのっとり、大田区基本構想が掲げる将来像の実現をめざし、計画を推進していきます。

理念「笑顔とあたたかさあふれる未来を創り出す力を育てます」



- 基本方針1 持続可能な社会を創り出すグローバルな人材を育成します
- 基本方針2 誰一人取り残さず、こどもの可能性を最大限に引き出します
- 基本方針3 すべての区民が未来を担うこどもを育て、ともに学び続けます



学校経営の基本方針

キーワードに「笑顔」を掲げ、おおた教育ビジョンにおける3つの基本方針に重点を置いた教育活動の充実を図ります。



**笑 顔**

めざす学校像

- こどもの学びを大切にする学校  
「こどもを育てる場」から「こどもが育つ場」へ
- 挨拶があふれる学校
  - Ⓐ：明るく、温かく、「ありがとう」
  - ⓐ：いつでも、誰にでも
  - ⓑ：先に、すすんで
  - ⓒ：続けて、次の言葉を
- 失敗が許され、チャレンジする意欲がわく学校  
正解がない時代を生き抜く力を付ける
- 明るく活気がある学校  
こどもたちも教員も笑顔で過ごす

めざすこども像(教育目標)

- 人権尊重の精神に基づき、新しい時代の創造に向かって主体的に学び、国際社会の一員としてたくましく生きる、心身ともに健康なこどもの育成をめざす。
- ◎勉強大好き 馬三の子 (知) 学び  
自ら学ぶ意欲・主体的に対応する態度  
<思考力、判断力、表現力>
  - ◎友達大好き 馬三の子 (徳) かかわり  
人や地域にすすんでかかわろうとする態度  
<豊かな心、感動する心、思いやりの心>
  - ◎運動大好き 馬三の子 (体) 健康  
根気強く取り組もうとする態度  
<たくましい心と体>

## 【めざす学校像・こども像を実現するために】

### (1) 持続可能な社会を創り出すグローバルな人材を育成します

将来の予測が困難な時代において、こどもたちが生き抜いていく上で基礎となる豊かな心や確かな学力、健やかな体を育むことが求められます。そのために、各教科などの指導を通して、学習指導要領に示された3つの資質・能力「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力」「学びに向かう力、人間性等」をバランスよく育成していきます。その上で、「SDGs未来都市」にふさわしいグローバルな視野をもって、持続可能な社会を創り出す力の育成をめざします。

- 「ものづくり」と「地域の創生」を柱とした大田区独自の教科「おおたの未来づくり」を通じたSTEAM教育の推進
- 低学年における年間25時間の外国語活動、English Break Time（英語カフェ）、体験型英語学習施設「TOKYO GLOBAL GATEWAY」における校外学習などを通じた外国語活動・外国語科の充実
- 朝の時間や年間を通して、短縄跳びによる体力・運動能力の向上をめざす「一校一取組」
- ルネサンス多摩川及び久ヶ原スイミングにおけるインストラクターによる水泳学習
- 近隣小中学校（貝塚中学校、旗台小学校）の校庭、北馬込わくわく公園（一部のクラブ活動）、プレイルームや学級数減に伴う空き教室のエクササイズルームとして活用などの施設の有効活用
- 遠足、稲城市への校外学習、とうぶ移動教室や伊豆高原移動教室などの宿泊を伴う自然体験活動
- 規律、協働、責任、思いやりなどの社会性を養う運動会や音楽会などの学校行事や連合音楽会
- 郷土について知り、愛着や誇りを育む社会科副読本などを活用した学習、総合的な学習の時間、全校詩集「いおのうた」
- 保護者による読み聞かせや読書月間を通じた読書活動の推進
- 情報活用能力を育成するタブレット端末の活用と情報モラル教育
- 学習の定着状況を把握し、教員が学びの支援を推進する大田区学習効果測定などの学力調査
- 食育講話、歯科指導、「早寝・早起き・朝ごはん月間」などを通じた、よりよい生活習慣の定着
- 他者を尊重し、生命を尊ぶ心を育てる道徳授業地区公開講座、特別の教科道徳の充実
- 音楽、図画工作、保健体育、生活科などのゲストティーチャーを招いた専門性の高い学習
- 豊かな感性を育む音楽鑑賞教室、演劇教室「こころの劇場」、芸術鑑賞教室「ニッセイ名作シリーズ」
- たてわり班活動、クラブ活動、委員会活動などの自主的・実践的な異年齢集団交流の場の設定
- 多様な職歴をもつ保護者や地域人材を活用したキャリア教育

### (2) 誰一人取り残さず、こどもの可能性を最大限に引き出します

こどもたちの無限の可能性を最大限に引き出す個別最適な学びの実現が重要です。「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業を改善していきます。そのためには、教員の資質・能力を高める研修などを充実させるとともに、職務に集中できる体制を整え、誇りとやりがいをもってこどもたちに向き合える環境を整える必要があります。こどもたちと教員の双方にとって笑顔と活気のあふれる学校づくりをめざします。

- 副担任の配置による、こどもたちが相談しやすい環境の整備、授業の質の向上、学級運営の安定、若手教員の育成
- 笑顔と挨拶があふれる学校をめざした挨拶運動の実施
- 学習到達状況のフィードバックと適切な評価に基づいた効果的な指導（個人面談の年2回実施、通知表の年2回発行）
- 基本的な生活習慣、学校生活（社会生活）のルール「馬三のしおり」の周知・徹底
- 防災・防犯教育、セーフティ教室などを取り入れた安全・安心な教育環境の構築
- いじめ防止や、ほっとルーム（校内教育支援センター）を活用した不登校などの困難を抱えたこどもたちに寄り添った体制づくり
- 教職員や校内の多様な人材がそれぞれの専門性を生かして能力を発揮する組織「チーム馬三」
- 特別支援教室（サポートルーム）を中心とした特別支援教育の充実
- こどもたちの学校での様子を伝える学校ホームページ「馬三日記」やtetoruを中心とした情報発信

### (3) すべての区民が未来を担うこどもを育て、ともに学び続けます

地域社会全体で未来を担うこどもたちを育てるとともに、地域とのかかわりを通してこどもたちの地域への愛着や誇りを育み、将来の地域の担い手として地域社会の持続的な発展貢献する態度を養います。

- 地域の特色を生かした学校づくりを、学校・家庭・地域の連携・協働して取り組むコミュニティ・スクール（学校運営協議会を設置した学校）の推進
- 地域と連携・協働した「馬三わくわくサマースクール」の開講